



NILZZ

RACING FACTORY

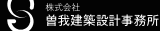
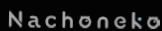
AUTOPOLIS GT 3HOURS RACE

2024 AUTOBACS SUPER GT Round.7 RACE REPORT

カテゴリー : SUPER GT SERIES 2024 GT300 クラス
 エントラント : NILZZ Racing
 カーナンバー : 48
 マシン名称 : 脱毛ケーズフロンティア GO&FUN 猫猫 GT-R
 ドライバー : 井田太陽 / 柴田優作 / 眞田拓海

公式練習 : 雨のため中止
 公式予選 Q1 : ----
 公式予選 Q2 : ----
 公式予選 : 1'54.177 (GT300 クラス 26 位)
 決勝 : GT300 クラス 22 位 (86 周)

開催地 : オートポリス (大分県)
 開催日 : 2024.10.19~2024.9.20
 天候 : 雨 (10.19) 曇りのち晴れ (10.20)
 イベント動員数 : 8,500 人 (10.19) / 15,500 人 (10.20)





SUPER GT 第7戦”AUTOPOLIS GT 3HOURS RACE”が10月19日から20日にかけて、大分県日田市のオートポリスで開催された。

今回のレースは3時間で行われるため、NILZZ Racing は井田太陽、柴田優作、眞田拓海の3選手がエントリーした。

10月19日(土)

この日は9時20分から公式練習が予定されていたが、この日のオートポリスは朝からの降雨の影響で深い霧に包まれた。天候の回復を待つも、コースオープンの時間は何度も延期され、10時30分に公式練習のセッションをキャンセルするとの最終決定が下された。

これにより、午後の公式予選は通常のQ1、Q2という方式ではなく、各クラス45分間で行われるよう変更となった。その後、ピットウォークの際に天候は少し回復したものの、予選時間が近づくとつれ、また雨が降り出した。

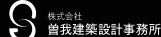
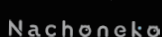
午前中よりも強い雨は雷を伴い、非常に危険な状況となったため、最終的には予選セッションもこの日はキャンセルとなり、翌日朝に公式予選を行う1Dayスケジュールに変更されることとなった。

10月20日(日) 公式予選

朝8時00分から30分間に変更となり行われた公式予選。

予選開始直前まで霧が出ていたが、コンディションは徐々に回復。予定通りに公式予選が開始された。

今回は特別に30分間の予選は1人で予選を走行しても良いため、NILZZ Racing は柴田にアタックドライバーを任せる。コース上は濡れている箇所が残っており、ウェット宣言が出されたため、柴田はまずウェットタイヤを装着してコースイン。計測3周目にチームベストの1分54秒177を記録する。





路面状況が回復してきたこともあり、スリックタイヤに交換するも、非常に低い気温、路面温度もあって、ウェットタイヤで記録したタイムを更新できず。

セッション最終盤にもう一度ウェットタイヤを装着し、コースに戻るも、柴田はアタックを行わずにピットに戻ってくる。非常に変則的かつ難しいコンディションの中で行われた今回の予選は GT300 クラス 26 位という結果となった。

10月20日(日) 決勝

慌ただしくスケジュールが進み、上空には雲はあるものの、コース上はドライコンディションに回復していた。

警察車両のパレードラン、フォーメーションラップを経て、13 時 26 分に決勝レースがスタートした。

今回のスタートドライバーを担当した柴田は 34 週のロングスティントを好ペースで周回。ピットイン直前には GT300 クラス 7 位まで順位を上げた。

1 回目のピットストップを行い、次のスティントは眞田へ交代。

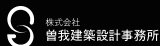
GT300 クラス 23 位でレースに復帰した眞田もロングスティントを担当し、71 周終了時には GT300 クラス 19 位まで再浮上を果たした。

2 回目のピットストップを終え、最終走者は井田が担当した。

井田はスパートをかけ、少しでも順位を上げるべく猛追するも、80 周走行時に第 2 ヘアピンでクラッシュ車両が出たことにより、セーフティーカー (SC) が導入。

SC 先導のままレース規定時間の 3 時間が過ぎ、隊列走行を維持したままレースは終了。

2 回のフルコースイエローと 4 回の SC が出る荒れた展開となった今回の第 7 戦で、NILZZ Racing は GT300 クラス 22 位で完走を果たした。





天候に翻弄され、慌ただしい中行われた今回のレースとなりましたが、大きな問題もなく今回も完走を果たすことができました。

次戦は NILZZ Racing のホームコースとなるモビリティリゾートもてぎでのシリーズ第 8 戦となります。

シリーズも終盤に入り、更に厳しい戦いとなることが予想されますが、上位を目指して頑張ります。

引き続き皆様のご支援、ご声援をよろしくお願いいたします。

